

県内で地域移行を先行している市町の事例

三重県 四日市市

I. 基本情報

1	人口（人）	308,241	4	実践研究での指導（人）	40
2	中学校（校）	22	5	部活動指導員（人）	23
3	実践研究の拠点（校）	6	6	活動場所（学校・学校外）	両方

推進体制

体育・スポーツ協会	◎	地域スポーツクラブ	◎
競技団体	○	民間企業	—
PTA・保護者会	—		

II. 実践研究の取組

団体名
<p>【総合型地域スポーツクラブ】 楠スポーツクラブ・さんさん・うつべ☆スター</p> <p>【拠点型活動受け皿】 四日市剣道協会・三重県軟式野球連盟四日市支部・四日市吹奏楽楽団</p>
取組内容
<ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブにおける部活動地域移行 「楠中学校」⇒「楠スポーツクラブ」 軟式野球部・陸上部・卓球部・バレーボール部・サッカー部・軟式テニス部・美術創作部 「三重平中学校」⇒「さんさん」 軟式野球部・女子バレーボール部・バスケットボール部 「内部中学校」⇒「うつべ☆スター」 うつべ☆スター所属クラブに内部中生徒が休日に参加 四日市剣道協会・三重県軟式野球連盟四日市支部・四日市吹奏楽楽団による拠点型活動 年に12回程度、「練習会」という名で実施。毎回生徒の参加人数を確認し、その人数に応じて指導者数を決定する。

III. 実践研究の成果

実践研究で直面した課題	課題に対する対策・工夫	今後の方針・方向性
<ul style="list-style-type: none"> 他部局の理解 持続可能な地域クラブ活動の運営 指導者確保と育成 指導者の労務管理 	<ul style="list-style-type: none"> 各団体の理念共有の場の確保 関係競技団体と連携し、収支を踏まえた会費の適切な設定、徴収方法の検討、保護者負担経費の調査、検討 スポーツ協会、競技団体との連携による指導者の拡充 	スポーツ協会を通じて各種協会と連携し、「拠点型」を拡充する。 また、総合型地域スポーツクラブにおける地域移行を拡充する。

三重県 菟野町

I. 基本情報

1	人口（人）	41,044	4	実践研究での指導（人）	47
2	中学校（校）	2	5	部活動指導員（人）	4
3	実践研究の拠点（校）	2	6	活動場所（学校・学校外）	両方

推進体制

体育・スポーツ協会	○	地域スポーツクラブ	◎
競技団体	○	民間企業	○
PTA・保護者会	—		

II. 実践研究の取組

団体名	運営団体の確保方法・経緯
元気アップこものスポーツクラブ	本町の総合型スポーツクラブは設立にあたり、当時の社会教育課がサポートを行って立ち上げた経緯がある。現在も本町では総合型スポーツクラブに健康づくり、スポーツ教室等の委託を行い、連携して取組を進めている関係である。スポーツ教室等、小学生や大人の教室は整備されていたが、中学生の教室は整備が進んでいなかったが、R3年からの国の部活動地域移行の事業と共に、中学生対象の指導者確保を進め、指導者の配置ができるように、町と協力して整備を進めてきた。

取組内容

- ・総合型地域スポーツクラブ内にコーディネーター配置
- ・総合型地域スポーツクラブの指導者を活用する
- ・総合型地域スポーツクラブによる指導者講習会の実施

III. 実践研究の成果

実践研究で直面した課題	課題に対する対策・工夫	今後の方針・方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担の必要性 ・勝利至上主義にならず、生徒の心に寄り添える指導者の確保 ・大会参加に際して、学校部活動と元気アップこものスポーツクラブの二重登録となる可能性 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツセミナー等で受益者負担の先行実施 ・中学校の通信で受益者負担について予告 ・定期的な会議や地域指導者との話し合い ・生徒、保護者へのアンケート 	<p>令和5年度は休日に活動している25部活中21部活（運動部20、文化部1）に元気アップこものスポーツクラブから指導者を配置し、地域移行を検討する。</p> <p>残りの4部活は部活動指導員を配置することで平日の部活動指導を支援し、地域移行につなげる。</p>

三重県 大台町

I.基本情報

1	人口（人）	8,437	4	実践研究での指導（人）	1
2	中学校（校）	2	5	部活動指導員（人）	0
3	実践研究の拠点（校）	1	6	活動場所（学校・学校外）	両方

推進体制

体育・スポーツ協会	◎	地域スポーツクラブ	—
競技団体	—	民間企業	—
PTA・保護者会	—		

II.実践研究の取組

団体名	運営団体の確保方法・経緯
大台町ソフトテニス協会	従来より連携していた。
取組内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・協会と連携して指導員の確保 ・指導員と学校顧問等と連携を密にとり、指導の時間の把握や指導の充実を図る 	

III.実践研究の成果

実践研究で直面した課題	課題に対する対策・工夫	今後の方針・方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ団体と外部指導者の十分な確保ができていない ・各関係者のイメージ共有の困難 	<ul style="list-style-type: none"> ・町スポーツ協会と連携を取り、受け入れ団体と指導員の確保に取り組む ・各関係者の協議の場を増やす 	<p>今後は生徒数減少により、活動が不可能となる部活動が生じることが予想される。生徒の志向や体力等の状況に適したスポーツに親しむ機会を確保するため、なるべく多くの種目が地域移行できるように検討していく。</p>

三重県 志摩市

I.基本情報

1	人口（人）	45,300	4	実践研究での指導（人）	1
2	中学校（校）	6	5	部活動指導員（人）	2
3	実践研究の拠点（校）	1	6	活動場所（学校・学校外）	両方

推進体制

体育・スポーツ協会	○	地域スポーツクラブ	◎
競技団体	○	民間企業	—
PTA・保護者会	—		

II.実践研究の取組

団体名	運営団体の確保方法・経緯
総合型地域スポーツクラブ「club志摩」	新しく設立した。
取組内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・文岡中とclub志摩との合同練習（club志摩の指導による練習） ・学校の部活動にサッカー部がない生徒の受け入れ 	

III.実践研究の成果

実践研究で直面した課題	課題に対する対策・工夫	今後の方針・方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体・実施主体の受け入れ体制サポート ・指導者の報酬 ・大会引率の移動手段 ・チーム編成 ・教職員の兼業兼務と役割 ・部活動の定義の再確認 ・受益者負担等の地域理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会の開催 ・地域の公共交通機関との協力システム構築 ・地元企業への協力依頼 ・早期の地域移行検討委員会の立上げ ・地域として子どもたちに新たな部活動定義に合った活動ができる環境整備 	<p>総合型地域スポーツクラブ『club志摩』を法人化し、お金をかけずに会員増につなげていく手立てを検討中。加えて県の人材バンク等を活用し、指導者を確保していく。</p>